

# about 磯辺さんが働く職場

住宅にまつわる多彩な分野で「小さな幸せを集める」会社

## ヤマタグループ (代表企業:ヤマタホールディングス株式会社)



### 我が社の紹介

「小さな幸せを探す家づくり」のキャッチフレーズのもと、注文住宅建築を主力とした「clover住工房」、不動産業「ハウスドゥ!」、カフェ・雑貨・家具等のライフスタイルショップ「moco lifestyle store」など、住宅にまつわる分野で、多岐にわたり新規事業に挑戦し続けています。



### 我が社のココがすごい!

新規事業に積極的に取り組み、社員はこの10年で約5倍と急成長している会社です。さまざまな事業を展開しているため、職種の選択肢も豊富。内定者研修では社員旅行や運動会を企画してもらい、仕事のイメージを膨らませると同時に、社員との交流も深めています。職種や職歴に応じた研修への参加も奨励しています。



### 代表者からのコメント

「10年後に5人の社長を出す」を目標に、人材育成に力を入れています。人に喜んでもらえる仕事がしたい、鳥取を盛り上げたいという方、地方でも十分にやりがいのある仕事をを用意してお待ちしています。

代表取締役 山田 雄作さん

- 住所 / 鳥取市千代水2丁目130番地
- 設立 / 1971年
- 業種 / 建設業
- 求人職種 / 営業、工務設計、インテリアコーディネーター等
- 職員数 / 74人
- 平均年齢 / 37歳
- 休日・休暇 / 職種による(週休二日制も希望により対応可)、夏季休暇、年末年始、年間休日数88日、育児休暇等
- HP / <http://yamatagr.com>

## 公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構

●就職のご相談は... ☎0120-307-238 (平日8:30~17:15)  
※鳥取県事務局につながります

●移住のご相談は... ☎0120-841-558 (平日8:30~17:15)  
※かける地域により、鳥取県事務局・東京駐在・大阪駐在のいずれかにつながります。

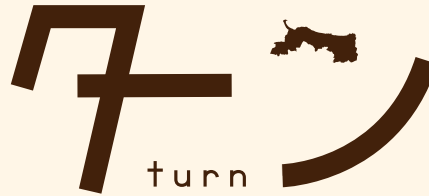
<b>鳥取県事務局</b> 〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町115-1 鳥取駅前第一生命ビル1階 TEL.0857-24-4740 FAX.0857-24-4736	<b>東京駐在</b> 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階 (鳥取県東京本部内)	<b>大阪駐在</b> 〒530-0001 大阪府北区梅田1-1-3-2200 大阪駅前第3ビル22階 (鳥取県関西本部内) 学生専用TEL.0120-892-450
---	--	--



※お車でお越しの際は、鳥取市役所駅前庁舎駐車場をご利用ください。

E-mail: [tottori@furusato-tori.org](mailto:tottori@furusato-tori.org) URL: <https://furusato.tori-info.co.jp/>  
(発行/公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構 発行月/平成31年3月)

とっとりワカモ / IJUターン情報誌



自然の中で「生きる力」を身につけたいと2017年にIターン。

## ヤマタホールディングス株式会社 グループ管理室 建設業

広報/マーケティング

いそべ まさや  
**磯辺 昌哉さん**



ヤマタホールディングス株式会社  
グループ管理室  
広報/マーケティング

profile

磯辺 昌哉さん [いそべ まさや]

大阪府東大阪市出身。同府内の総合広告代理店などで勤務する中、東日本大震災を機に本格的に移住を検討し始め、2017年1月に鳥取市に1ターン。妻と2人暮らし。



## #52 僕のターンストーリー

大阪府から1ターン

Work

鳥取で働いてみて

自然に囲まれた暮らしへの憧れから、実際の移住へと一歩踏み出しました。

電気や物流による便利な暮らしに頼っているだけでなく、いざという時に困らないよう、「自らで生きる力を身に付けたい」と各地の移住イベントに参加するようになりました。その中で、自然の豊かさや暮らしの便利さが共存し、人との出会いにも恵まれた鳥取市を移住先を選びました。



大阪で培った経験を活かして、グループの知名度を上げていきたいです。

鳥取県は、他県に比べ求人情報を熱心に送ってくれたので、移住後の仕事がイメージしやすかったです。今の会社には、明確な事業ビジョンと「小さな幸せを集める」というキャッチフレーズにひかれて入社しました。大阪での経験を活かし、企業のブランドづくり・広報企画の仕事を担当しています。

自然の中で「生きる力」を身に付けたい!

食べ物が全部おいしい!  
玄関によく野菜が置いてあります。

近所の方から野菜をいただけてとてもありがたいです。自分でも米や野菜を作っていて、収穫したものを食べたり、自分で集めた薪で暖を取ったりしていると、「生きているな」って実感できます。



都会的だった妻が田舎暮らしを楽しんでくれるようになりました!

妻が近所の方に教えてもらった田舎料理を作ってくれたり、一緒に薪を割ってくれるようになって、「鳥取に来てよかった」と言ってくれた時はものすごくうれしかった。これからも鳥取で、生きていることを実感できる体験をたくさんしたいです。

breaktime



背中を押してくれる人と出会おう!

移住に不安を感じていた時に、イベントで出会った先輩移住者が「簡単やで。大したことない」と明るく背中を押してくれました。自分に足りない勇気をくれる人が必ずいます!何があっても「死なへん死なへん!死なへんかったら何とかなる」と心で唱えています。

磯辺さんの自然とたわむれる時間 before after

1ターン前 ▶ 月1回  
1ターン後 ▶ 毎日

元々アウトドア好きではあるものの、都会にいる時は時間を持て余していました。今は薪を集めたり、農作業したりと、生活するために毎日自然とたわむれています。毎日がアウトドアです(笑)



Life

